

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problems Mailbox.**

PATENTS

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Sadayuki SAKUTA

Serial No. (unknown)

Filed herewith

ADVERTISING SYSTEM ON THE  
INTERNET

J1000 U.S. PTO  
09/910785  
07/24/01  


**CLAIM FOR FOREIGN PRIORITY UNDER 35 U.S.C. 119**  
**AND SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT**

Assistant Commissioner for Patents

Washington, D.C. 20231

Sir:

Attached hereto is a certified copy of applicant's corresponding patent application filed in Japan on July 13, 2000, under No. 2000-222413.

Applicant herewith claims the benefit of the priority filing date of the above-identified application for the above-entitled U.S. application under the provisions of 35 U.S.C. 119.

Respectfully submitted,

YOUNG & THOMPSON

By

Benoit Castel

Benoit Castel  
Attorney for Applicant  
Registration No. 35,041  
Customer No. 00466  
745 South 23rd Street  
Arlington, VA 22202  
Telephone: 703/521-2297

July 24, 2001

日本国特許庁  
JAPAN PATENT OFFICE

J1000 U.S. PTO  
09/910785  
07/24/01  


別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日  
Date of Application:

2000年 7月24日

出願番号  
Application Number:

特願2000-222413

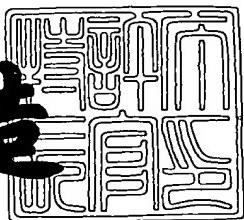
出願人  
Applicant(s):

日本電気株式会社

2001年 5月25日

特許庁長官  
Commissioner,  
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3043807

【書類名】 特許願  
【整理番号】 40410488  
【提出日】 平成12年 7月24日  
【あて先】 特許庁長官 及川 耕造 殿  
【国際特許分類】 G06F 13/00  
【発明の名称】 インターネット上の広告システム  
【請求項の数】 4  
【発明者】  
【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内  
【氏名】 作田 定之  
【特許出願人】  
【識別番号】 000004237  
【氏名又は名称】 日本電気株式会社  
【代理人】  
【識別番号】 100096231  
【弁理士】  
【氏名又は名称】 稲垣 清  
【電話番号】 03-5295-0851  
【手数料の表示】  
【予納台帳番号】 029388  
【納付金額】 21,000円  
【提出物件の目録】  
【物件名】 明細書 1  
【物件名】 図面 1  
【物件名】 要約書 1  
【包括委任状番号】 9303567  
【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 インターネット上の広告システム

【特許請求の範囲】

【請求項1】 広告主のwebサーバ、広告媒体の提供者のwebサーバ、ユーザ端末、及び、前記webサーバ及びユーザ端末を相互に接続する回線から成るインターネット上の広告システムにおいて、

広告主のwebサーバは、ユーザ端末からのアクセス要求を、広告媒体の提供者のwebサーバを経由したアクセスに限って許可することを特徴とする広告システム。

【請求項2】 前記広告主のwebサーバは、ユーザ端末からの直接のアクセス要求を拒否する、請求項1に記載の広告システム。

【請求項3】 前記広告主のwebサーバは、ユーザ端末からの直接のアクセス要求を受けると、前記ユーザ端末に対して、前記広告媒体の提供者のwebサーバを経由したアクセス要求をさせるように誘導する、請求項1に記載の広告システム。

【請求項4】 前記広告主のwebサーバは、所定のIDコードを有するアクセス要求のみを許可する、請求項1～3の何れかに記載の広告システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネット上の広告システムに関し、特に、広告を見て広告主のwebサーバにアクセスするようになった利用者を、引き続き広告媒体を提供する提供者のwebサーバに引きとどめることができるインターネット上の広告システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

インターネット上においてwebサーバの広告を行なう場合には、複数のwebサーバに広告を掲載し、その広告画面上を利用者にマウスでクリックさせて誘導する方法が一般的である。広告主のwebサーバに到達した利用者は、自身の

使用している端末に広告主のw e bサーバアドレス（URL）を登録し、次回からは広告主のw e bサーバに直接にアクセスしようと試みる。つまり、ユーザは、2回目からのアクセスからは、広告を掲載している広告媒体のw e bサーバを経由することなく、目的の広告主のw e bサーバに直接にアクセスすることとなる。

## 【0003】

## 【発明が解決しようとする課題】

広告媒体の提供者のw e bサーバは、自身が掲載している多くの広告を利用者に閲覧させることによって、多数の広告主から一定の広告料金を得ている。従つて、多数の広告を掲載して自身の広告ビジネスを成功させるためには、多数の利用者が自身のw e bサーバに対してアクセスするように仕向けることが重要となる。しかし、広告媒体のサーバ自体に興味を有しないユーザは、一般に2回目からは、前記の通り直接に広告主のw e bサーバに直接にアクセスする傾向があるので、広告媒体のサーバはその目的を達しないこととなる。

## 【0004】

本発明は、上記に鑑み、利用者が広告媒体のw e bサーバにアクセスするよう仕向けることができ、これによって広告媒体の提供ビジネスを成功させることができる、インターネット上の広告システムを提供することを目的とする。

## 【0005】

## 【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明の広告システムは、広告主のw e bサーバ、広告媒体の提供者のw e bサーバ、ユーザ端末、及び、前記w e bサーバ及びユーザ端末を相互に接続する回線から成るインターネット上の広告システムにおいて、

広告主のw e bサーバは、ユーザ端末からのアクセス要求を、広告媒体の提供者のw e bサーバを経由したアクセスに限って許可することを特徴とする。

## 【0006】

本発明の広告システムによると、広告媒体の提供者のw e bサーバへのアクセス回数が増加するので、良好な広告媒体の提供ビジネスが可能となる。

## 【0007】

本発明の広告システムでは、前記広告主のw e bサーバは、ユーザ端末からの直接のアクセス要求を拒否することができ、或いは、ユーザ端末からの直接のアクセス要求を受けると、前記ユーザ端末に対して、前記広告媒体の提供者のw e bサーバを経由したアクセス要求をさせるように誘導することもできる。何れの場合にも、ユーザ端末は、広告媒体の提供者のw e bサーバ以外からはアクセスができないので、広告媒体の提供者のw e bサーバへのアクセス回数が増加する。

## 【0008】

本発明の広告システムの好ましい態様では、前記広告主のw e bサーバは、所定のIDコードを有するアクセス要求のみを許可する。広告媒体のw e bサーバがこの所定のIDコードを送信することで、広告主のw e bサーバへのアクセス許可が得られる。

## 【0009】

## 【発明の実施の形態】

以下、図面を参照し本発明の実施形態例に基づいて本発明を更に詳細に説明する。

## 【0010】

図1を参照すると、本発明の一実施形態例に係る広告システムは、ユーザ端末40と、広告主のw e bサーバ10と、広告主のために正規の広告を掲載する広告媒体の提供者のw e bサーバ20と、それ以外の、広告を掲載することなく又は正規の広告ではなく広告主のw e bサーバへのリンク情報を掲載しているw e bサーバ30と、これらサーバ10、20、30及び端末40を相互に接続するインターネット100とから構成されている。

## 【0011】

ユーザ端末40は、インターネットアクセス機能を持つ据置き型又は携帯型の情報端末である。ユーザ端末40は、インターネット100上にあるw e bサーバにアクセスし、w e bサーバにあるh t m l等で構成されたテキスト、画像、音声、動画データ等を画面に表示する機能を有している。

**【0012】**

w e b サーバ1 0は、インターネットアクセス機能を持ち、自サーバに対するアクセス要求に応答し、インターネット1 0 0を介して情報提供を行なう情報処理装置である。w e b サーバ1 0の所有者は、w e b サーバ2 0に自身のサーバ1 0の広告を掲載しており、広告主となっている。

**【0013】**

w e b サーバ2 0は、インターネットアクセス機能を持ち、自サーバに対するアクセス要求に応答し、インターネットを介して情報提供を行なう情報処理装置である。w e b サーバ2 0は、w e b サーバ1 0の広告が有料で掲載された広告媒体を構成している。つまり、w e b サーバ2 0は、w e b サーバ1 0の所有者である広告主から料金を得ることによって、1又は複数の広告主のw e b サーバ1 0のために広告を掲載している。

**【0014】**

w e b サーバ3 0は、インターネットアクセス機能を持ち、自サーバに対するアクセス要求に応答し、インターネットを介して情報提供を行なう情報処理装置である。w e b サーバ3 0は、広告主でも、正規の広告媒体でもなく、かつ、w e b サーバ2 0に対するリンク機能を有している。

**【0015】**

図2に示した画面A 1 0は、ユーザ端末から広告媒体w e b サーバ2 0にアクセスした際にユーザ端末上に表示される画面を示している。画面A 1 0下部に表示されている広告A 2 0が、広告主のw e b サーバ1 0のための広告である。広告は、通常は多数が表示される。各広告は、テキストもしくは適当な大きさの画像データで構成される。特定の広告の画像データをユーザがクリックすることで、ユーザは当該広告の広告主のw e b サーバ1 0にアクセスすることができる。

**【0016】**

図1を更に参照し、ユーザ端末4 0を使用するインターネット利用者が、広告主のw e b サーバ1 0にアクセスする手順について説明する。インターネット利用者は、まず、w e b サーバ1 0の広告が掲載されているw e b サーバ2 0にアクセスする。次に、w e b サーバ2 0にある広告主の広告をマウスでクリックし

て、w e b サーバ1 0 にアクセスする。

#### 【0017】

ここで、ユーザ端末4 0 が、直接に広告主のw e b サーバ1 0 にアクセスしようとすると、w e b サーバ1 0 は、そのアクセス要求を受けつけない。また、w e b サーバ1 0 は、正規の広告ではなくリンク情報を掲載しているに過ぎないw e b サーバ3 0 からのアクセス要求も受けつけない。以下、更に詳細に説明する。

#### 【0018】

図3は、本発明の第1の実施形態例に係る広告システムにおける処理を示すフローチャートである。システム構成は、図1に示した通りである。先ず、利用者は、ユーザ端末4 0 を使用してw e b サーバ2 0 にアクセスする（ステップB 0 1）。w e b サーバ2 0 は、端末4 0 に広告情報入りのw e b ページ情報を送信する（ステップB 0 2）。w e b サーバ2 0 からのページ情報を受信した端末4 0 は、図2に示す画面を表示する（ステップB 0 3）。

#### 【0019】

利用者が、ユーザ端末4 0 で、図2の広告A 2 0 をマウスでクリックすると、広告媒体であるw e b サーバ2 0 から、広告主のw e b サーバ1 0 に向けて接続要求が送信される（ステップB 0 5）。この接続要求時に、サーバ2 0 からサーバ1 0 に向けてアクセス承認を得るためにデータが送信される。このデータは、各広告で固有のIDコードである。広告のIDコードを受信した広告主のw e b サーバ1 0 は、広告を提供中である正規の広告媒体のサーバか否かを受信したIDコードで確認する。この確認は、広告主w e b サーバ1 0 内に保持されている広告IDリストと、受信したIDコードとを比較することで行なわれる（ステップB 0 6）。

#### 【0020】

広告主サーバ1 0 は、IDコードによって正規の媒体サーバを経由したアクセス要求であることを確認すると、ユーザ端末4 0 に対して、広告主w e b サーバ1 0 のURLを送信し、情報ページのデータを送信する（ステップB 0 7）。なお、このURLはワンタイム（1度限り）のURLであり、次回のアクセス時に

は消滅する。webサーバ10からのページ情報を受信した端末40は、端末の画面にwebサーバ10のページを表示する（ステップB08）。

#### 【0021】

図4は、ユーザ端末から直接に広告主のwebサーバ10に対してアクセス要求した場合の処理を示している。利用者が、ユーザ端末40を使用してwebサーバ10にアクセスする（ステップC01）と、webサーバ10は、そのアクセスが正規の広告媒体の提供者のサーバ20を経由したアクセス要求か否かを確認する（ステップC02）。この場合、広告媒体サーバ20の固有IDコードが送信されないため、広告主のwebサーバ10は、正規の広告媒体経由によるアクセスではないと判断し、ユーザ端末40のアクセスを拒否する。アクセス拒否の事実は、ステップC03によって端末40に送信される。ユーザ端末40は、webサーバ10から受信したページ情報、例えば図5に示した情報D10を表示する（ステップC04）。

#### 【0022】

正規の広告媒体のwebサーバ20ではない、例えばwebサーバ30からのアクセス要求の場合にも、広告媒体のwebサーバ20のIDコードが送信されないので、図4と同様の手順により、広告主サーバ10へのアクセス要求は拒否される。

#### 【0023】

図6は、本発明の第2の実施形態例に係る広告システムにおける処理を示すフローチャートである。システム構成は図1に示したものと同様である。本実施形態例は、ユーザが直接に広告主のwebサーバ10にアクセスした場合には、そのアクセスを拒否せずに、広告媒体のサーバに向けてそのアクセスを自動的に誘導する点において、第1の実施形態例と異なる。

#### 【0024】

図6において、利用者はユーザ端末40を使用して広告主のwebサーバ10に直接にアクセスする（ステップE01）。webサーバ10は、端末40からのアクセス要求が正規の広告媒体からのアクセスか否かの確認を行なう（ステップE02）。この場合、広告媒体のwebサーバ10の固有IDコードが送信さ

れないため、広告主のwebサーバ10は、正規の広告媒体経由によるアクセス要求ではないと判断する。そこで、広告主のwebサーバ10は、広告を掲載している媒体サーバ20のURLをユーザ端末40に送信する。広告主が複数のwebサーバに広告を掲載している場合は、任意のアルゴリズムにより選択した1つの広告媒体サーバのURLを送信する（ステップE03）。

#### 【0025】

ユーザ端末40は、webサーバ10から受信した、webサーバ20のURLに自動的にアクセスする（ステップE04）。webサーバ20は、広告主の広告情報が掲載されているページ情報をユーザ端末40に送信する（ステップE05）。ユーザ端末40は、webサーバ20から受信したページ情報を端末に表示する（ステップE06）。この後の処理は、図3のステップB04以降と同様である。

#### 【0026】

本発明は、インターネット利用者が目的のwebサーバ（広告主のwebサーバ）へアクセスする場合に、そのwebサーバの広告、つまり、広告媒体のwebサーバを経由しなければ、目的の広告主のwebサーバにアクセスできないとする制限を課すことにより、インターネット上における新たな広告モデルを提供するものである。本発明の広告システムを適用することにより、広告媒体の提供者は、自身のwebサーバへのアクセス回数が増加するため、良好な広告ビジネスを提供できる。広告主は、これを前提として広告媒体の提供者との間で有利な広告契約を締結可能であり、広告支出の削減が可能である。また、広告主のwebサイトの人気の程度によっては、広告媒体に対するアクセス回数を増加させる報酬として、広告媒体の提供者から逆に広告収入を得る可能性もある。

#### 【0027】

以上、本発明をその好適な実施形態に基づいて説明したが、本発明の広告モデルは、上記実施形態の構成にのみ限定されるものではなく、上記実施形態の構成から種々の修正及び変更を施したものも、本発明の範囲に含まれる。

#### 【0028】

##### 【発明の効果】

以上説明したように、本発明の広告システムは、目的のw e b サーバにアクセスするためには、必ず広告媒体のw e b サーバを経由させることとしたので、広告主のw e b サーバにアクセスするようになった利用者を引き続き広告媒体サーバにアクセスさせることが出来る。このため、広告媒体の提供者による広告ビジネスが良好に行われる一方、広告主の広告費用を低減し、或いは、広告主のw e b サーバの人気によっては、広告主がその広告媒体の提供者から収入を得られることがある。

**【図面の簡単な説明】**

**【図1】**

本発明の一実施形態例の広告システムのブロック図。

**【図2】**

利用者の端末における画面表示の一例。

**【図3】**

本発明の第1の実施形態例に係る広告システムにおける処理を示すフローチャート。

**【図4】**

図1の広告システムにおける処理を示すフローチャート。

**【図5】**

利用者における画面表示の一例。

**【図6】**

本発明の第2の実施形態例に係る広告システムにおける処理を示すフローチャートの一部。

**【符号の説明】**

10：広告主w e b サーバ

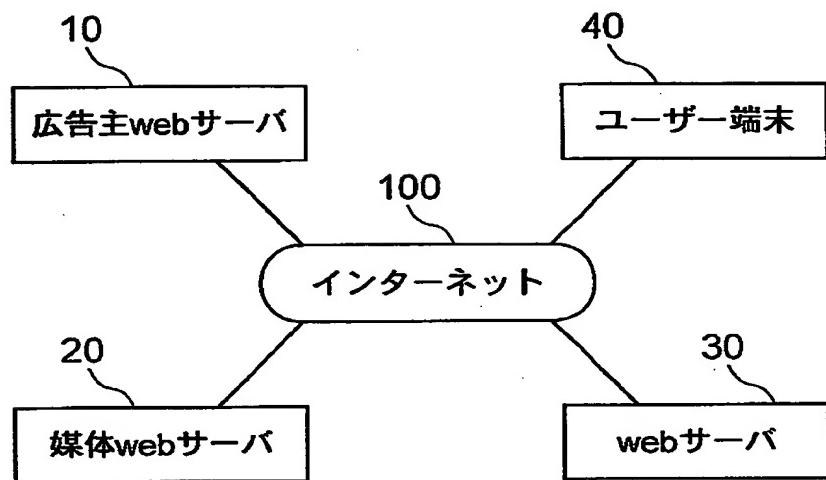
20：広告媒体の提供者のw e b サーバ

30：その他のw e b サーバ

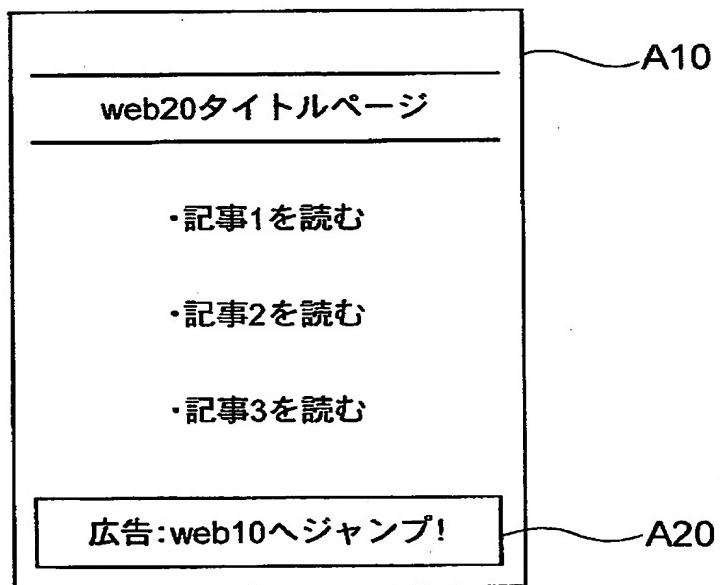
40：ユーザ端末。

【書類名】 図面

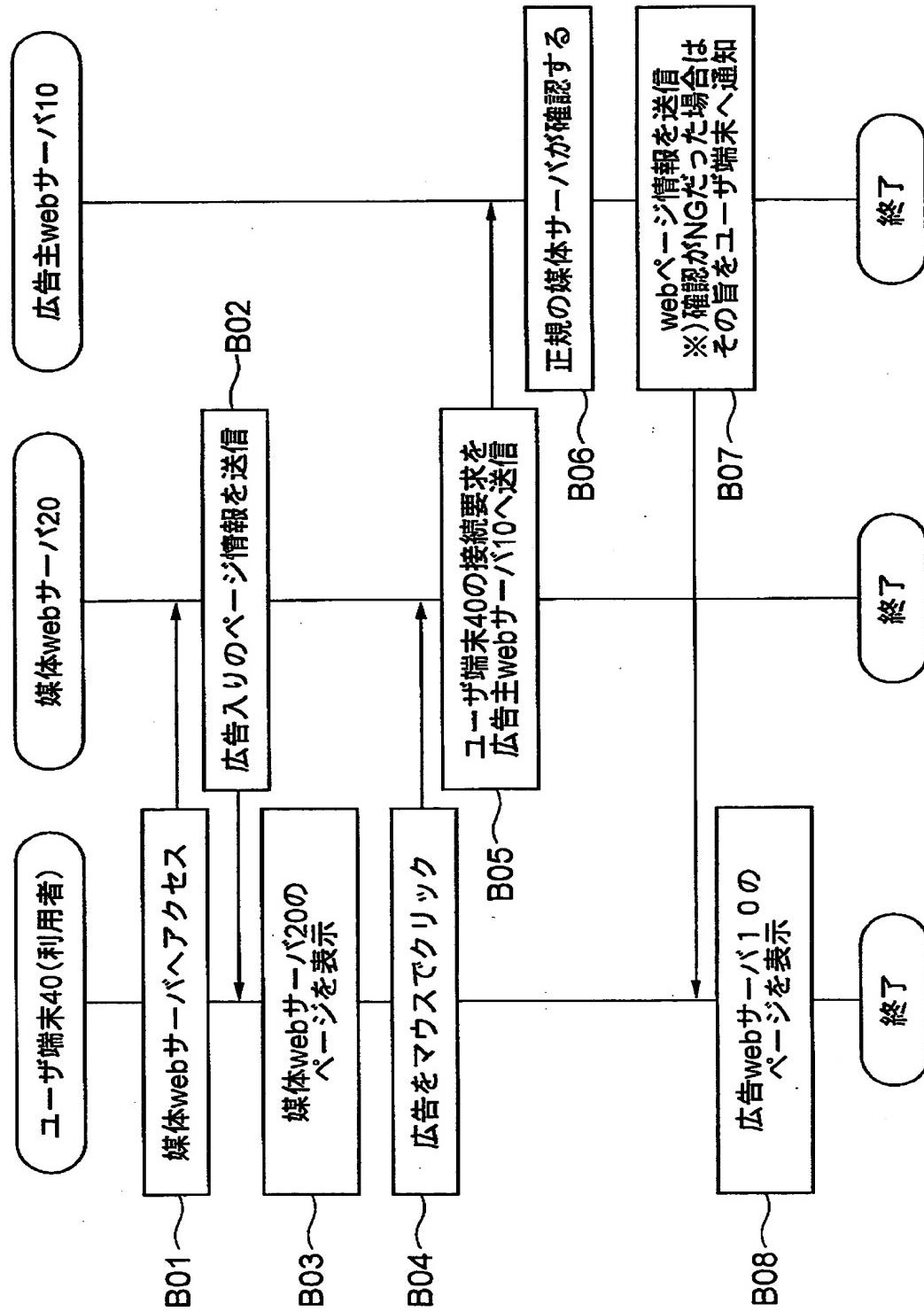
【図1】



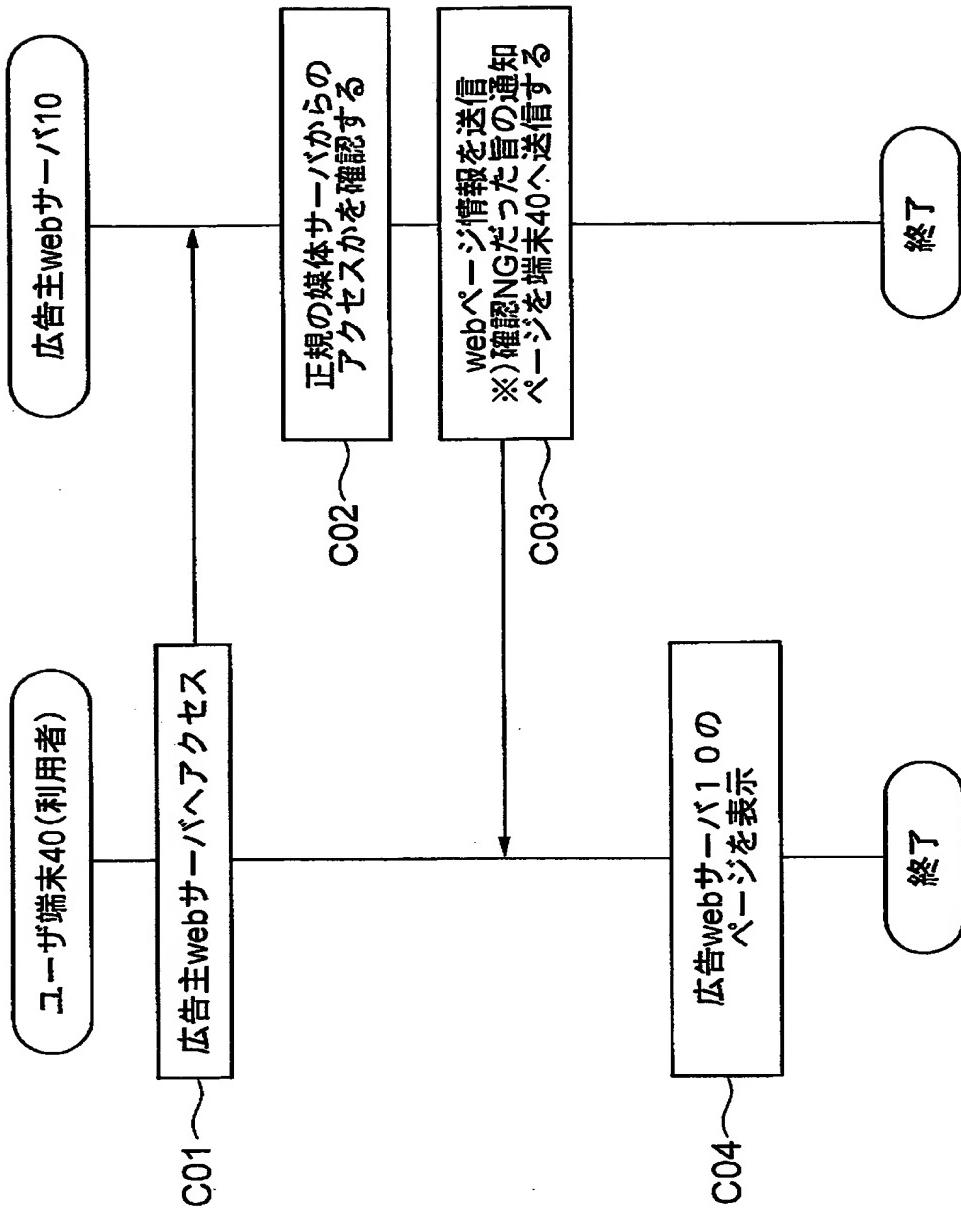
【図2】



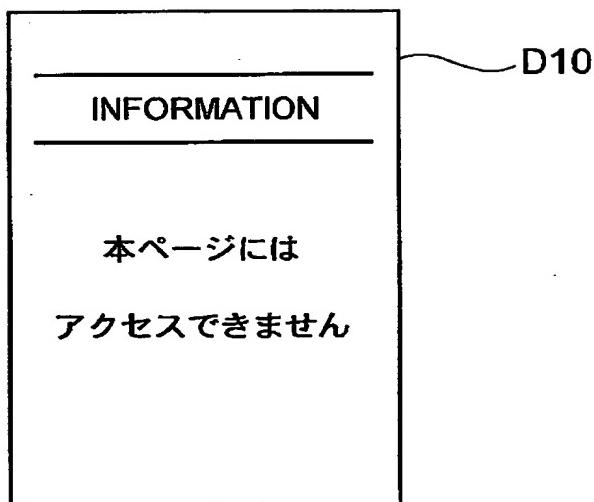
【図3】



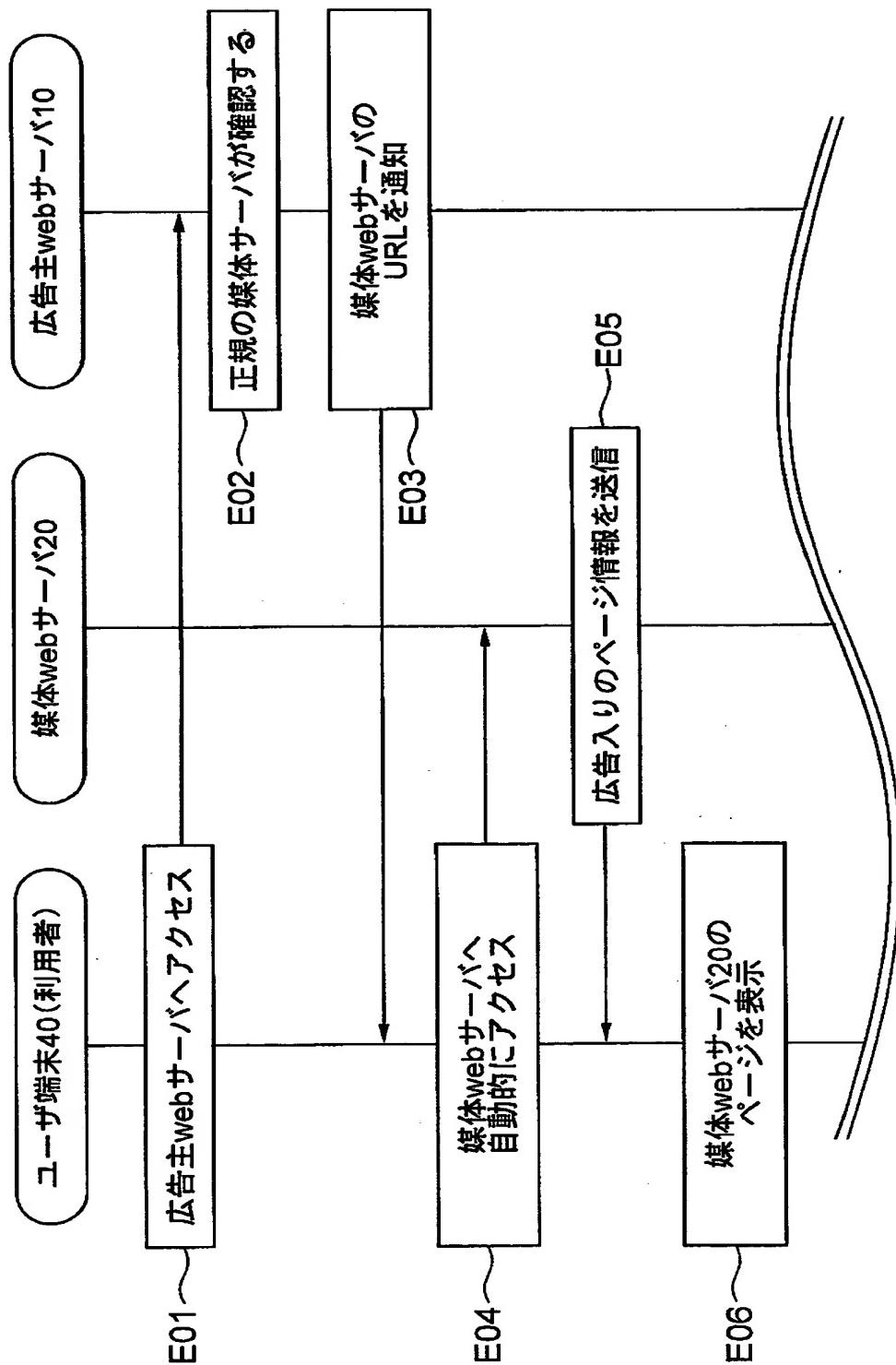
【図4】



【図5】



【図6】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 広告媒体の提供者のw e b サーバへのアクセス回数を増加させることが出来る、インターネット上の広告システムを提供する。

【解決手段】 広告主のw e b サーバ10は、ユーザ端末40からの直接のアクセス要求を拒否し、或いは、広告媒体の提供者のw e b サーバ20を経由してアクセス要求をするようにユーザ端末40を誘導する。広告媒体の提供者のw e b サーバ20に対するアクセス回数が増加し、広告媒体の提供者にとって良好な広告ビジネスが得られる。ユーザの間で人気が高いw e b サイトを有する広告主は、その広告媒体の提供者との間で有利な契約が締結できる。

【選択図】 図1

出願人履歴情報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都港区芝五丁目7番1号

氏 名 日本電気株式会社